

陳情第4号

学校給食費の無償化を求めることについて

陳情者 江別子どもネットワーク
共同代表 神保郁子
共同代表 吉田一夫
共同代表 森好 勇
共同代表 高島郁子

陳情内容 別紙のとおり

上記陳情書の提出があったので付議する。

令和7年9月2日提出

江別市議会議長 野 村 尚 志

2025年8月12日

江別市議会議長 野村 尚志 様

江別子どもネットワーク（学校給食費無償化を求める会）

共同代表 神保 郁子

共同代表 吉田 一夫

共同代表 森 好 勇

共同代表 高島 郁子

住所

新日本婦人の会江別支部

神保郁子

学校給食費の無償化を求めることについて（陳情）

陳情趣旨

学校給食費の無償化は全国で急速に広がり、文部科学省の令和6年6月公表の学校給食に関する実態調査によれば全国の約3割にあたる547自治体が学校給食費の無償化を実施しています。

学校給食費の無償化については、日本国憲法第26条は「義務教育は、これを無償とする」と明記し、日本国憲法の精神に基づき学校給食費を無償化するのが本来の姿だと考えます。

物価高騰で家計は悲鳴を上げています。中でも学校給食費は子どものいる家庭の大きな負担になっています。江別市の学校給食費は令和5年9月の江別市学校給食会理事会資料によると、年間では小学3・4年生で1人当たり約55,000円、中学1・2年生で1人当たり約66,000円になっています。

こうしたことから、学校給食費の無償化は子どものいる家庭の経済的負担を軽減するとともに憲法の精神を学校教育現場に生かすことができ、“子どもの権利”を守るために最も重要なことと考えます。

以上の趣旨に基づき江別市は学校給食費の無償化を早急に実現してください。